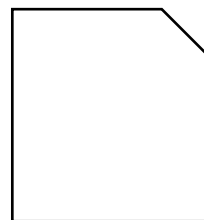


人はみんな思い込みにとらわれている？

今回はいつもとは違ったスタイルの「あしあと」です。

【問題】 右の図形（五角形）に直線を1本引いて、
2つの三角形に分けなさい。



いかがですか。答えは出せましたか。

では、悩んでいる人のためにヒントです。

【ヒント】 右のAは直線ですか？ A

もちろん、みなさん答えは「YES」ですね。

ではBは直線ですか？ B

これも、きっと全員「YES」でしょう。

じゃあ、Cは？ C



もう、答えは出ましたね。私たちは頭のどこかで「直線」と言うと細い線だと思い込んでいるのです。しかし、問題に細い直線とは書かれていません。太さは決められていないのです。これは、私たちがいかに物事を決めつけているかの現れです。

決めつけていませんか？ 自分のこと、友だちのこと

「凝り固まった考え方や意識」、「強く決めつけた考え方」を「固定観念」といいます。「固定観念が強い」という表現は、周囲の人が何を言っても、どんなアドバイスをしても自分の意見を変えない、思い込みが強いという意味合いで使います。他人の言葉や周囲の状況によっても考えを曲げることのない、頑固な考え方や意識のことを指し、ネガティブな意味合いとして使うことが一般的です。

野球のイチロー選手がバッターボックスに入ったときの仕草や、ラグビーのワールドカップで活躍した五郎丸選手がペナルティキックをける前の一連の動作など、大事なことの前に決めてあったことをその手順通りに行うことで、緊張感や不安感を感じることなく取り組めるなど良い結果をもたらすこともあります。逆に自分や他の人を不幸にしてしまうこともあります。「自分には能力がないから」と、チャレンジもしていないのにあきらめてしまったり、友達のことを「あの子は・・・な子だから」と決めつけて、それがいじめにつながったりすることがあります。

私たちは、この「固定観念」によって、幅広い見方や柔軟な発想を妨げられ、適切な判断ができなくなっていることがあるのではないのでしょうか。みなさんは自分や友達のことを、決めつけて見ていることはありませんか？

答えは
(例)



